

学校名	長野ろう学校	
ホームページURL	www.nagano-c.ed.jp/nagarou	生徒数 中学部 14名
(1) テーマ 「修学旅行」 テーマの分類(- オ) 下記の欄外記載事項を参照してください。	(2) 活動の単位に をつけてください 学級・同一学年・3～4年 5～6年・学校・ その他(中学部2～3年) 該当学年 2・3年 (回答可能な場合)	
(3) 活動のねらい ・自ら課題を見つけ、より良く問題を解決する力や主体性を育てるとともに、京都・奈良の歴史や文化についての理解を深める。		
(4) 活動の実際(活動内容、学習方法、学習形態、学習環境等) ・修学旅行の目的地である京都・奈良について、各自が調べてみたいテーマを決め、それについて書物やパンフレット・インターネットなどを利用して調査・まとめをし発表する。 時数(10時間)		
(5) 指導体制(校内体制、地域人材の活用、安全面での配慮等) ・学級の正副担任が、担当するテーマ・生徒を分担して指導に当たる。また、必用に応じて社会科担当者も助言・指導する。		
(6) 指導上の留意点(時間数の取り扱い、各教科との連携、家庭・地域との連携等) ・修学旅行前の4～5月の間に位置付けた。また、社会科でも特設単元を設け、並行して指導を進めた。		
(7) 評価(基本的な考え方、評価の内容及び方法、評価の実際) ・生徒自身の自己評価を大切にしたいと考えた。そのために、生徒にファイルを持たせ、調査した内容や資料を蓄積していくようにさせ、学習内容や進行状況を振り返ることが出来るようにさせた。		
(8) 成果と課題 ・自ら関心を持ったテーマについての追求学習であったため、意欲的・主体的な取り組みが出来た。生徒が十分に調査学習を進めるための時間数の確保と、修学旅行の事前学習全体との関わりのあり方は今後の課題である。		

テーマの分類 横断的・総合的な課題(-ア 国際理解 -イ 情報 -ウ 環境
-エ 福祉・健康 -オ その他) 児童生徒の興味・関心に基づく課題 地域や
学校の特色に応じた課題